

【22_028/思考系メルマガ】『お前ってラッキーだよね！！』

〇〇さん

こんにちは、クロガキ(クロ)です！

昨日は日中ずっと外出だったので、朝トレードしてからそれ以降は

なんかよさげな動きが色々あったものの、手は出さず(出せず？笑)でした。

▼昨日のトレード(GBPAUD 朝活ロング)結果:+20.7pips▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1486505205621755912?s=20>

～～

各時間足の細かい事情を見るまでもなく

前日のFOMCで強い上げから、NYマーケットクローズにかけて

押し目を付けるように揉み合いつつ下落

⇒直近高値手前までのリワードが確保できるならロングで固定

エントリーは難しく考えず、単純に前日終値(DC)ブレイクと同時にエントリー

～～

□

■ 『お前ってラッキーだよね！！』

連日、詰め詰めインプットでは大変だと思うので、今日は軽く読めるような小話的なものを一つ提供したいと思います。

これは、最近僕が人から聞いて『成程！』と思った事でもあるのですが

どんな事が起こった時にも『お前(俺)ってラッキーだよね！！』と思ってやれる状態を作るのってとても大事ななあ、と。

トレードであれば「ラッキー」というより「よかった」が多いのかもしれないですが。

「無事に利確できてよかったね」

「損切り決めておいてよかったね(決めてなかったら倍の損を喰らってたかもしれない)」

・・・と、挙げれば色々な情景が思い浮かぶと思います。

勿論その中には「よかった で済むかい！！(怒)」みたいな状況もあったりするでしょうが

それでも常に リスクと隣り合わせ のトレードにおいては

常々「あー、良かった(ラッキーだった)」と言える状態をひとつでも多く用意しておく事が重要です。

その中でも基本と言いうべき動作として

- ・エントリーまでのセットアップを常に『型』に沿って行う事
- ・エントリー位置と同時に『利確目標』『損切り』を決めておく事

が挙げられます。

これらは、もともと『相場の不確実性』を前提として考える上で

極力 確率(運)に支配される要素 を最小限に抑えるための処置として取るべき行動であり

「最悪の事態を極力回避する」=『あー、良かった(ラッキーだった)』を実現するためのアクション
なのです。

是非とも、トレードにおいては『お前(俺)ってラッキーだよね！！』とつい言いたくなってしまうような状態を

常々作れる行動を意識していきたいですね。

～～

因みに、今日なんでこんな話になったのかというと

懇意にしている、ある人との話の流れで

『俺、自分の子供に「お前ってラッキーなんだぞ！」と事ある毎にいつているんだ』という話を聞いて

僕もマネしたいと思ったからです(笑)

この「ラッキー」というのも、ただ運に身を委ねているという意味ではなく

置かれた状況に対して、ただ不運を呪っても物事は先に進まない。

現状を打破し、今後をより良くするために『ラッキーだったね、ここから先に進もうぜ』

という意識を持てるように生きたいですね。

自分の子供にも、そんな良い意味でのポジティブさを持って欲しいと思います。

今日はちょっといつもと違うテイストのお話でした(笑)